

トマト・さくら新聞



新春のお慶び申し上げます

社会福祉法人こしば福祉会

理事長 小柴眞治

トマト・さくらのご利用者・ご家族の皆様には、ご健勝で新しい年をお迎えされたことを心からお慶び申し上げます。

昨年の漢字「密」に象徴されるように、新型コロナウイルス感染予防と対策に忙殺された一年でした。幸い当施設の職員の自制と適切な予防と対応により、利用者様と職員に感染者は出ませんでした。しかしながら、欧州等で新たに感染力の強い変異種のウイルスが発生しており、東京、大阪等11都府県に緊急事態宣言が発令されるなど予断できません。

2000年からの介護保険制度が始以来、数次にわたる改訂を経



2021
HAPPY NEW YEAR



さくら 4階からの
初日の出



コロナ対策推進中

てきていますが、21年度から第8期介護事業計画（3カ年）が実施されます。新型コロナウイルスで介護事業所の収支が悪化したことから介護報酬が0.7%程引き上げられることが閣議決定されました。

介護老人保健施設トマトも開業27年が経過しました。隣接する有料老人ホームさくらを両輪として、全職員が「初心忘れるべからず」の気持ちで、利用者様や地域の皆様から信頼される「こしば福祉会」として、これからも真摯な努力を重ねて参ります。

ご利用者・ご家族、地域の皆様には、今年もよろしくご指導・ご支援をお願い申し上げます。



社会福祉法人こしば福祉会
介護老人保健施設
トマト
サービス付き高齢者向け住宅

さくら
三重県津市殿村860-2
電話059-237-5050
FAX059-237-5650
<http://www.tomato.or.jp>



施設長 医師 荒岡保郎

新型コロナウイルスに対応する厳戒態勢下ではありますが、皆様におかれましては健やかに新春をお迎えのことと心からお慶びを申し上げます。

新型コロナウイルス感染防止のため、入居者様とご家族様の面会もご遠慮していただいていたりましたが、11月からタブレット端末で間接的ではありますが、映像で面会できるように対応しています。

政府は2022年から75才以上の後期高齢者の医療負担を1割から原則2割に引き上げることを見定めました。介護保険でも居住費、食費の利用者負担も増え、或いは利用者の介護報酬の負担も一律1割負担が一部2割となり、さらには少数ではありますが、3割負担となるなど利用者が



様にとっても年々負担が増えてきています。

施設側としても、利用者様の超高齢化（平均88.2歳）とともに介護度の重度化（3.2）に対応できる介護・医療が求められているため、さらに人材確保、資質の向上が必要となっています。

施設としても職員一人ひとりが、トマトで働けることに喜びを感じるよう、明るく働きやすい職場づくりに皆で努めてまいります。

ご家族の方や地域の皆様も何かお気づきのことがあれば、ご指摘をいただければ幸いです。

欧州各地でコロナウイルスの変異種の感染が急増しており、日本でも感染の恐れが出てきていますので、さらに注意をしてまいります。

【お知らせ】
入所者及び
デイケア
利用者様へ



高齢者福祉施設等の介護保険料及び介護サービスの利用料の一部が確定申告の所得控除の対象となります。

トマトも医療施設としての位置付けがされているため、お支払いいただいたサービス費や食費、居住費の全額が医療費控除の対象となります。

確定申告の証明は、毎月の利用料領収書の医療控除対象額に記載してある金額で証明ができますので、領収書を添付して確定申告をしてください。

《参考》
1年間の医療費控除対象額の合計-10万円=医療費控除申告額



通所リハビリより

【フラワーアレンジメント】

フラワーアレンジメントをリハビリの一環として行っており、12月は、ガーベラ、アンズリウム、デンファレ、コチアを使い、クリスマスイメージした作品に仕上がりました。



【作品】

12月の作品として、クリスマスツリーとクリスマスリースを作成しました。ツリーは木の葉に見立てた緑の紙を重ね合わせて、高さ80cmのモミの木を作成し、飾り付けを行いました。正月の作品は今年の干支である牛の絵と門松を作成しました。



た。門松は貼り絵を行い、高さ70cmの立派な作品が完成しました。

【園芸（チューリップ）】

利用者様にチューリップの球根を植えていただきました。春に綺麗に咲くのが楽しみです。



今日は、あったかお鍋

入所棟のお正月

今年の正月のアクティビティは、コロナウイルス感染を考慮して、三が日を通して室内での娯楽を中心に企画しました。



各階、カラオケや

正月に因んだ福笑い、カルタ遊び、書初め等で、正月気分を味わい、和気藹々と楽しまれました。

今後も外出制限が続くため、利用者様の気分が少しでも明るく



なるようなアクティビティを取り入れて行きたいと思っています。



「さくら」のイベント

新型コロナウイルス感染症が依然拡大しておりますが、感染予防対策を徹底し、現在感染者も濃厚接触者も発生していません。



【クリスマス（12/25）】

今年のクリスマスには、入居者様にお菓子やエコバックのプレゼントをし、クリスマス気分を味わっていただきました。



【お正月】

入居者の皆さんに干支の絵柄入りのティッシュとアマビエのトイレットペーパーをさしあげました。



元日朝食【おせち盛り合わせ】



元日昼食【お雑煮】



皆様、いつまでも健康でいてね



編集後記

明けましておめでとうございませう。

新年のこの挨拶は、無事に年を越せたという安堵感と、早くコロナ禍が終わって欲しいという気持ちがこめられた挨拶であったと思います。

天皇陛下は国民への新年のメッセージで「支え合いながら、進んでいくことを心から願っています」と、苦境にある国民を励まされました。皇后陛下までも「少しでも穏やかな年となるよう心からお祈りいたします」とお言葉を添えられました。

菅首相も「この未曾有の国難を乗り越え、ポストコロナの新しい社会をつくり上げていく」との強い方針を示し、感染拡大防止と経済回復の両立に取り組む構えです。

コロナとの闘いは今年も続きます。歩みは遅くとも焦らず、牛の我慢強さで一歩ずつ前に進みましょう。

編集員一同

